

Case 27-2005: An 80-Year-Old Man with Fatigue, Unsteady Gait, and Confusion

【Problem List】

- # 疲労感
- # 歩行障害：つぎ足歩行で、次第に酩酊歩行になった。
- # 不眠：薬剤による治療に抵抗性であった。
- # 意識状態の変化：間欠的な錯乱で、次第に傾眠傾向になった。
- # 眼振
- # 軽度の高血圧
- # 軽度の徐脈
- # 画像検査にて脳の委縮と多発ラクナ梗塞
- # 脳波検査にて徐波
- # 小脳失調：途中から認められた。
- # ミオクローヌスと線維束性収縮：病気がかなり進行してから出現した。